

～住民・中学生意識調査

町では現在、平成23年度から10年間の将来像や重点的に進める施策を盛り込んだ新しいまちづくりの指針となる「笠松町第5次総合計画」策定に取り組んでいます。

この計画に町民の皆様からのご意見などを反映するため、20歳以上の一般住民の方2,000人（無作為抽出）と笠松中学校3年生の生徒を対象に「意識調査」を実施しました。そのうち、一般住民1,022人、中学生184人の方にご回答いただきました。

この度、この意識調査の集計結果がまとまりましたので、主なものについてお知らせします。

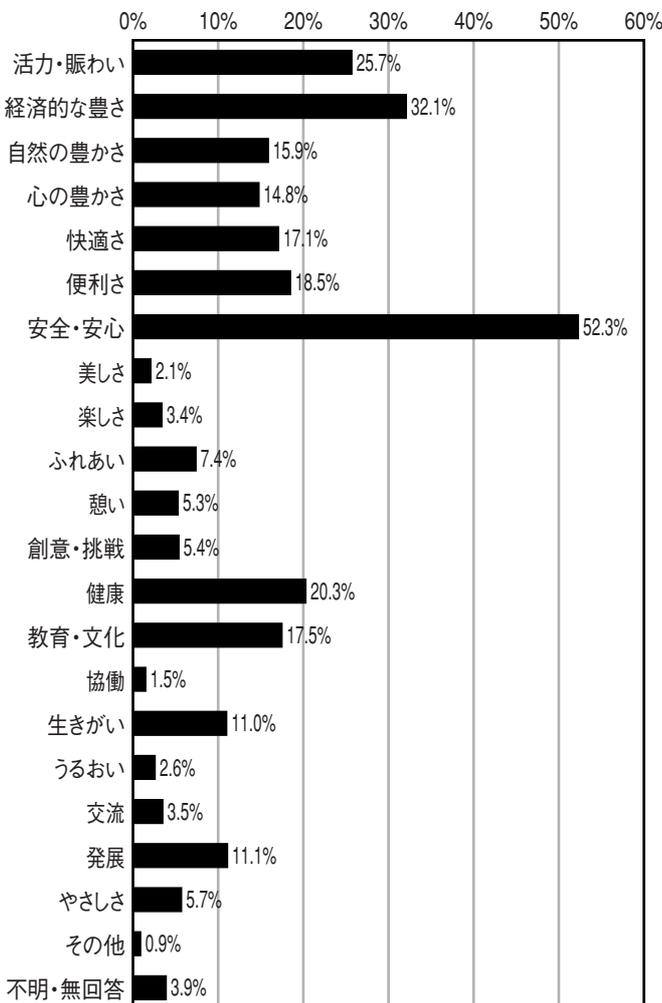
□笠松町の将来像について

今後、笠松町がめざしていくべき将来像を表すキーワードとして、ふさわしいと感じるものについてお聞きしました。

一般住民では、「安全・安心」が最も多く52.3%となっています。次に「経済的な豊かさ」が32.1%、「活力・賑わい」が25.7%となっています。（表1）

中学生では、「活力・にぎわい」が最も多く35.9%となっています。次に「経済的な豊かさ」が31.5%、「便利さ」が26.6%となっています。（表2）

（表1:将来像【一般住民】）



（表2:将来像【中学生】）

